

住宅

入居募集



●町営住宅

継続	団地名	間取り	建築年度	戸数	家賃		単身
	旭日	3LDK	平成5~7・9~11年	8	21,000円~	53,200円	不可
緑町	3LDK	平成24年	1	20,100円~	46,300円	不可	
潮見	3LDK	昭和61~63年	3	16,000円~	40,000円	不可	
魚田①	3DK	昭和52年	1	9,100円~	19,700円	可	
魚田②	3LDK	昭和55年	1	11,100円~	22,500円	可	
幌内	3LDK	昭和51年	1	7,800円~	18,000円	可	

●サンライズビレッジ

新規	間取り	建築年度	戸数	家賃		単身
	1LDK	平成6年	1	30,000円		専用

●町営住宅(団地)
 ・所得が政令月収で一般世帯は15万8千円、裁量世帯は25万9千円を超えないこと。
 ※政令月収とは、給与所得者は1年間の給与所得控除後の金額に、自営業者は1年間の事業所得から必要経費を控除した金額に、扶養控除などを差し引いた額を12で除したものです。
 ※裁量世帯とは、高齢者世帯(60歳以上)、高齢者と18歳未満の世帯、円を超えないこと。

第3回集団健診について

第3回集団健診の日程につきまして、次のおりお知らせいたします。
日程 10月15日(日) 7時30分~
会場 雄武町国民健康保険病院
申込期間 9月20日(水)~10月12日(木)
申込方法
 ①電話の場合は、健康推進課保健係までご連絡ください。
 ②Webの場合は、専用フォームからお申し込みください。
 実施項目につきましては、町ホームページをご確認ください。
 ☎0158・84・2023



自殺予防週間について

厚生労働省では、9月10日から16日を自殺予防週間と定めて普及活動を行っています。
 令和4年に全国で自殺によって亡くなった人は、2万1881人で、前年と比較し、4.2%増加しています。依然として2万人を超える人が自ら命を絶っており、深刻な状況が続いています。
 自殺の背景にはこころの健康だけでなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立などのさまざまな社会的要因があること

が知られています。自殺はこうした悩みが原因で心理的に追い込まれた末の死であり、その多くは未然に防ぐことのできる社会的な問題です。
 自殺の予防には、住民一人ひとりが自殺を考えるほど追い詰められている人に気づき、支え合うことが重要です。誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指しましょう。



『自殺予防のための行動3つのポイント』(自殺総合対策大綱より)
気づき
 周りの人の悩みに気づき、耳を傾けましょう。
 ・家族や仲間の変化に敏感になりましょう。じっくりと話を聞く場を持ち、相手の気持ちを尊重し、共感しましょう。
つなぎ
 早めに専門家に相談するよう促しましょう。

障がい者(障がいの程度による)がいる世帯、乳幼児がいる世帯、婚姻後2年以内で夫婦ともに35歳未満の世帯(小学生以下の児童がいる場合も可)などです。

●サンライズビレッジ

・満35歳未満の独身勤労者であること
申込方法
 ・役場備え付けの申込用紙に入居する人の住民票を添えて提出してください。
 ・令和5年1月1日に他市町村において住民登録されていた人は当該市町村で発行される市町村民税課税証明書、所得証明書などの直近1年分の所得が分かるものと、納税証明書も合わせて提出してください。
 ・町営住宅に申し込みの際は、マイナンバーのわかるものを持参してください。

選考方法

・申込者多数のときは、住宅困窮度の高い人から入居決定し、困窮度が同じ場合は抽選とします。
 ※最新の住宅情報は、ホームページで公開しています。申込用紙もダウンロードできます。
<https://www.town.oumu.hokkaido.jp/>
 ※住宅使用料のお支払いには、安心便利な口座振替が利用できます。

・心の病気の兆候があれば、本人の置かれている状況や気持ちを理解してくれる家族、友人、上司といったキーパーソンと連携して、専門家への相談につなげましょう。
見守り
 温かく寄り添いながら、じっくりと見守りましょう。
 ・自然に対応するとともに、身体や心の健康状態について配慮し、優しく見守りましょう。
 ・必要に応じ、家族と連携をとり、主治医に情報を提供しましょう。

●町営住宅

●サンライズビレッジ

厚生労働省では、9月24日から30日までを結核予防週間と定めて普及活動を行っています。
 結核は現在も、日本で毎年約1.7万人が新たに発症しており「過去の病気」ではありません。
 また、新たに結核を発症する人の半数以上が70歳以上です。
 これは、若いときに結核に感染して発症が抑えられていたものの、高齢になって免疫力が落ちたことから発症すると考えられます。
結核はどんな病気?
 結核は結核菌によって主に肺に炎症を起こす感染症です。症状は、せ

応募締切

新規 9月15日(金)
 継続 随時受付
 ※問い合わせ時に募集を終了している場合があります。
 国税庁管理課金係



9月は健康増進普及月間です

厚生労働省では、健康づくりの実践を促進するために、9月1日から30日までを「健康増進普及月間」と定めて、普及活動を行っています。
 雄武町では保健師や管理栄養士による巡回健康相談会を実施します。
 いつまでも健康に暮らしていくためには生活習慣病の予防が重要です。運動・食事・喫煙などの生活習慣を見直し、健康づくりに取り組みましょう。

また、厚生労働省では、「健康寿命をのばしましょう」をスローガンに、国民全体が人生の最後まで元気に健康で楽しく毎日が送れることを目標とした国民運動「スマート・ライフ・プロジェクト」を推進しています。
 詳しくはホームページをご確認ください。
 健康推進課保健係
 ☎0158・84・2023



き、たん、発熱、倦怠感などで風邪と似ています。「結核かな」と思ったら、医療機関を受診しましょう。
 また、せきがある人はマスクをつけて、周りの人に感染を広げないよう心がけましょう。
 定期的に健診(胸部レントゲン検査)を受けることも、早期に結核を発見するのに有効です。
こんなときは病院へ
 ・せきが2週間以上続く
 ・タンが出る
 ・急に体重が減る
 ・からだがかたくなる



発見されにくい高齢者の結核

65歳以上の人は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。
 また、健診などで胸部レントゲン検査の精密検査が必要となった場合は、自覚症状がなくても必ず受診しましょう。
 咳・タンなど目立った症状があらわれにくいのが、高齢者の結核の特徴です。
 食欲がない・元気がない・体重が減る・微熱などの症状しか出ない場合がありますので、日頃から健康状態に注意しましょう。
 町営住宅健康推進課健康支援係・保健係
 ☎0158・23・3108